

令和2年度農林水産業・食品産業における
労働安全強化対策推進事業のうち
新たな現場の作業安全対策の実現に向けた
情報発信等委託事業
成果報告書

2021年3月

株式会社トリックスター



事業実施概要

<事業目的>

農林水産業や食品産業の現場においては、依然として死傷事故が多発しており、農林水産業・食品産業の従事者の作業安全の確保が急務である。

このため、本事業では、農林水産業・食品産業の現場の新たな作業安全対策を強力に推進するために、①シンポジウムの開催、②マッチングミーティングの開催、③幅広い情報発信等により、今後、作業安全対策を強力かつ早急に進めるため、農林水産業・食品産業の業種の垣根を越えた気運の醸成を行うものである。

<事業期間>

令和2年5月27日から令和3年3月17日

<事業内容>

- I 「農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week」の開催
- II 周知・広報活動の実施
- III その他

目次

I 「農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week」の開催	
(I) 全体概要	P. 4
(II) チラシ・ポスターの制作	P. 5
(III) 特設サイトの制作・運用	P. 8
(IV) 「農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week」実施概要	P.16
1 農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム	P.17
2 作業安全推進のための会議・ウェビナー	P.25
(1) 令和3年春の農作業安全確認運動推進会議	P.25
(2) 林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー	P.35
(3) 漁業 作業安全推進ウェビナー	P.40
(4) 食品産業 作業安全推進ウェビナー	P.45
3 作業安全新技術等マッチングミーティング	P.53
II 周知・広報活動の実施	
(I) 雑誌・Web 媒体への広告掲載	P.64
(II) メールマガジンの発送	P.64
III その他	
(I) 農林水産省ホームページの改訂	P.65
(別紙1) 農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム アンケート回答(設問4関係)	
(別紙2) 令和3年春の農作業安全確認運動推進会議 アンケート回答(設問4関係)	
(別紙3) 林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー アンケート回答(設問2及び4関係)	
(別紙4) 漁業 作業安全推進ウェビナー アンケート回答(設問2及び4関係)	
(別紙5) 食品産業 作業安全推進ウェビナー アンケート回答(設問2及び4関係)	
(別紙6) 農業分野マッチングミーティング アンケート回答(設問3関係)	
(別紙7) 林業分野マッチングミーティング アンケート回答(設問3関係)	
(別紙8) 漁業分野・共通分野マッチングミーティング アンケート回答(設問3関係)	
(別紙9) メールマガジン内容	

I 「農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week」の開催

(I) 全体概要

農林水産業・食品産業の現場では、毎年、多くの死傷事故が発生している。農林水産業・食品産業が継続して発展するには、将来を担う若者が未来を託せる安全に働ける職場にするために、農林水産省では、作業安全対策を業界全体で推進することが重要との考えのもと、これら産業に関わる方々が、作業安全対策を自分事と捉え、何よりも安全、人命が優先することを再確認する機会とするために「農林水産業・食品産業の作業安全推進 Week」を開催した。

「農林水産業・食品産業の作業安全推進 Week」の期間中に、下記の日程のとおり作業安全の推進に係る各種のイベントを集中して開催した。

今回は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策として、従来型の会議室に集合する形式を変更し、Web 会議システムを利用した、ライブ配信形式の会議を開催した。

作業安全推進 Week 期間: 令和 3 年 2 月 16 日(火)から 26 日(金)

プログラム①: 2月 16 日(火) 農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム

プログラム②: 作業安全確認運動推進会議

2月 17 日(水)	令和3年春の農作業安全確認運動推進会議
2月 18 日(木)	林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー
2月 18 日(木)	漁業 作業安全推進ウェビナー
2月 19 日(金)	食品産業 作業安全推進ウェビナー

プログラム③: 2月 24 日(水)から 26 日(金) 作業安全新技術等マッチングミーティング

(Ⅱ)チラシ・ポスターの制作

A4版 両面 チラシをデザインし、100枚印刷(両面4色/コート90)して、納品した。

表

見直そう安全対策!!
— 若者が自らの未来を託せる産業にするために —

**農林水産業・食品産業
作業安全推進
Week**

全国どこからでも参加可能
誰でも参加無料!

開催日程 令和3年2月16(火)~26(金)

農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム
作業安全新技術等マッチングミーティング

農林水産業・食品産業の現場では、毎年、多くの死傷事故が発生しています。これら産業が継続して発展するためには、将来を担う若者が未来を託せる安全に働ける職場にしなければなりません。作業安全対策を自分事と捉え、何よりも安全、人命が優先することを再確認する機会とするため「農林水産業・食品産業 作業安全推進Week」を開催します。

開催方法 オンライン・ライブ配信 [zoomウェビナー] で開催します

参加方法 公式WEBサイト(下記URL又はQRコード)よりアクセスし、事前登録をお願いします。(※事前登録必須)

<https://anzen-week.com>
(農林水産業・食品産業 作業安全推進Week 公式WEBサイト)

イベントの詳細、参加登録はこちらのフォームへ!

農林水産省

スケジュール

※スケジュールの内容は、変更することがあります。

□ 農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム

2月16日(火) | 14:00~18:00

14:00	冒頭挨拶(農林水産省)
14:05	農林水産業・食品産業の作業安全をめぐる情勢、今後の取組について(農林水産省)
14:20	作業安全対策取組事例報告 ・労災保障の加入促進と事故を予防とした安全研修会の実施(JAえちご上越健康推進対策部 清水 眞) ・安全対策と経営改善の両立について(若狭森林組合常務理事兼理事 吉田 和雄) ・ライフジャケット着用率向上の取組(兵庫県漁業協同組合連合会常務理事兼代理 西上 幸介) ・漁業の作業安全対策と農林水産業への導入(株式会社長興土研社長 飯塚 雅彦)
15:00	農林水産業・食品産業の作業安全規範の策定及び活用について(農林水産省)
15:10	登壇者及び参加者とのWEB意見交換
15:45	閉会挨拶(農林水産省)



□ 作業安全推進のための会議・ウェビナー(分野ごとに開催)

各分野の現場の事業者、関係団体、研究機関、行政等から、安全対策に関する情報の発信を行います。

2月17日(水) | 14:00~18:00

農業 令和3年春の農作業安全確認運動推進会議

2月18日(木) | 10:00~12:00

林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー

2月18日(木) | 14:00~18:00

漁業 作業安全推進ウェビナー

2月19日(金) | 14:00~18:00

食品産業 作業安全推進ウェビナー

□ 作業安全新技術等マッチングミーティング

2月24日(水)~26日(金)



出展内容・企業団体

ロボットトラクター [ヤンマーアグリジャパン株式会社]	スマート・チェーンソー [東京大学森林利用学研究室]
スマート農機でより安全・安心な農作業 [株式会社クボタ]	機械式クサビ [やまびこ合同会社]
草刈りロボット [株式会社ササキコーポレーション]	知能集材の自動化システム [イワフジ工業株式会社]
自律走行無人草刈機 [和同産業株式会社]	SOS・コミュニケーション端末 [株式会社フォレストシー]
パワードウェア [株式会社ATOUN]	伏匿方向補助装置ガイドレーザー [株式会社藤興行業]
マッスルスーツ [株式会社イノフィス]	狭小環境下作業員の緊急伝達装置 [プラムシステム有限公司]
農タイプ作業支援用 [CYBERDYNE株式会社]	沿岸域向け安全操業支援システム [日本無線株式会社]
パワーアシストスーツ [パワーアシストインターナショナル株式会社]	産業用水中ドローン [JOHNAN株式会社]
脈波測定システム [伊藤忠飼料株式会社/NTTテクノクロス株式会社]	救命合符の開発 [日本救命器具株式会社]
死亡前自動監視システム [大倉産業株式会社]	作業を覚守るデータ取得サービスtukumo [株式会社AmaterZ]
灌水制御システム等 [株式会社SenSprout]	OIMSを活用したオープンイノベーションの推進 [経済産業省 関東経済産業局]

お問い合わせ先

担当

(株)トリックスター: 坂元

E-mail

info@anzen-week.com

農林水産省

A1版 ポスターをデザインし、50枚印刷(片面4色/コート135)し、納品した。

見直そう安全対策!!

— 若者が自らの未来を託せる産業にするために —

農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week



全国どこからでも参加可能
誰でも参加無料!

開催日程 令和3年2月16(火)~26(金)

農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム 作業安全新技術等マッチングミーティング

農林水産業・食品産業の現場では、毎年、多くの死傷事故が発生しています。
これら産業が継続して発展するためには、将来を担う若者が未来を託せる安全に働ける職場にしなくてはなりません。
作業安全対策を自分事と捉え、何よりも安全、人命が優先することを再確認する機会と
するため「農林水産業・食品産業 作業安全推進Week」を開催します。

開催方法 オンライン・ライブ配信 [zoomウェビナー] で開催します

参加方法 公式WEBサイト(URL又はQRコード)よりアクセスし、
事前登録をお願いします(※事前登録必須)

<https://anzen-week.com>

(農林水産業・食品産業 作業安全推進Week 公式WEBサイト)

農林水産省

イベントの
詳細、参加登録は
こちらのフォームへ!



TRICKSTER
www.trickster.co.jp

(Ⅲ)特設サイトの制作・運用

作業安全推進 Week 開催に当たり、農林水産省外部サーバーに特設サイトを構築し、以下のページを設置し、運用した。

- ・作業安全推進 Week の説明
- ・作業安全推進 Week 参加申込
- ・作業安全推進 Week 日別のライブ配信

1 作業安全推進 Week 説明ページ

下記の作業安全推進 Week の説明ページを設置した。



お知らせ

農林水産省では、「農林水産業・食品産業 作業安全推進 Week」として、令和3年2月16日（火）～26日（金）の期間中に、農林水産業・食品産業の作業安全対策に関する各種イベントを開催しました。

いずれのイベントもzoomを利用したオンライン・ライブ配信です。

[ご参考 資料](#) ・農林水産省・食品産業 作業安全推進 Week チラシ(PDF:427KB)

[ご参考サイト](#) ・農林水産省プレスリリース(農林水産ウェブサイト)

■ 開催趣旨

農林水産業・食品産業の現場では、毎年、多くの死傷事故が発生しています。農林水産業・食品産業が継続して発展するには、将来を担う若者が未来を託せる安全に働ける職場にしなくてはなりません。農林水産省では、作業安全対策を業界全体で推進することが重要との考えのもと、これら産業に関わる方々が、作業安全対策を自分事と捉え、何よりも安全、人命が優先することを再確認する機会とするため「農林水産省・食品産業の作業安全推進Week」を開催しました。

「農林水産省・食品産業の作業安全推進Week」の期間中に、以下の日程のとおり各種のイベントを集中して開催しました。

■ 参加方法・注意事項

いずれのイベントもオンラインでのzoomを利用したライブ配信で行います。
どなたでも無料でご参加いただけます（参加に係るインターネット通信料は、参加者の負担となります）。
参加にはお申込が必要となります。
以下のボタンから、申込み用のページに移動できます。 なお、オンライン配信の内容の撮影、録音、録画は行わないで下さい。

農林水産業・食品産業 作業安全推進Weekの申込みは終了しました。

■ 日程

作業安全推進Week期間：令和3年2月16日(火)~26日(金)
イベント① 農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム(2月16日(火))
イベント② 作業安全確認運動推進会議(2月17日(水)農業、2月18日(木)林業・木材産業、漁業、2月19日(金)食品産業)
イベント③ 作業安全新技術等マッチングミーティング(2月24日(水)~26日(金))
※下記のスケジュールの内容は、変更することがあります。また、当日の進行状況により、時間は前後する場合があります。

①：農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム（2月16日（火））

農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム

農林水産業・食品産業の分野を横断して、作業安全対策の必要性や優良取組事例等、現場の安全意識向上を目的とした幅広い情報を発信します。参加は無料です。

ー プログラム（今後追加・変更する場合があります）

14:00	冒頭挨拶（農林水産省）
14:05	農林水産業・食品産業の作業安全をめぐる情勢、今後の取組について(農林水産省)
14:25	作業安全対策取組事例報告 ・ 労災保険の加入促進と事故を契機とした安全研修会の実施（JAえちご上越営農部農業対策課 清水 薫） ・ 安全対策と経営発展の両立について（西妻森林組合常勤理事兼参事 吉田 昭雄） ・ 命を守る運動 ライフジャケット着用率向上の取組（兵庫県漁業協同組合連合会指導部課長代理 西上 幸作） ・ 建設業の作業安全対策と農林水産業への導入（株式会社長瀬土建社長 長瀬 雅彦）
15:10	登壇者及び参加者とのWEB意見交換
15:45	閉会挨拶（農林水産省）

②：作業安全確認運動推進会議（2月17日（水）～19日（金））

作業安全推進のための会議・ウェビナー（分野ごとに開催）

各分野の現場の事業者、関係団体、研究機関、行政等から、安全対策に関する情報の発信を行います。

― 2月17日（水）【プログラム】農業 令和3年春の農作業安全確認運動推進会議

14:00	開会・挨拶
14:05	議題（1）今後の農作業安全対策の展開について（農林水産省生産局技術普及課）
14:35	議題（2）北海道における農作業事故防止の取組について（北海道農作業安全運動推進本部）
14:55	議題（3）国内トラクターメーカーにおける農作業安全対策について（井関農機㈱、㈱クボタ、三菱マヒンドラ農機㈱、ヤンマーアグリ㈱）
15:15	議題（4）安全フレーム等追加装備トラクタ所有者に対する調査結果等について（（一社）日本農業機械化協会）
15:25	意見交換
15:55	閉会

― 2月18日（木）AM【プログラム1】林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー

10:00	開会・主催者挨拶
10:05	「事故実態調査分析結果から見る課題と対策」（株）クニエ コンサルタント 阪本絵奈
10:25	「LPWA通信網の森林を含む町内全域整備について」～携帯電話の圏外でも正確な位置情報を伴った救助要請が可能に～（久万高原町 総合戦略監視情報政策推進室長 田村裕子）
10:45	「作業安全に係る木工機械の最新動向」（一社）日本木工機械工業会 理事長 菊川 厚
11:05	（休 憩）
11:15	「教育の視点から 安全を維持する力とは何かを見直す」（一社）林業技能教育研究所 所長 飛田京子
11:35	登壇者及び参加者との意見交換
11:55	作業安全に関する林野庁からの情報提供
12:00	閉会

― 2月18日（木）PM【プログラム2】漁業 作業安全推進ウェビナー

14:00	開会・挨拶
14:05	講演（1）漁業における作業安全対策の状況について ・漁業における事故の発生状況について（水産庁企画課） ・事故実態の調査分析結果と考察について（株）クニエ コンサルタント 佐藤 陽介
14:25	講演（2）現場における作業安全の取組（いとう漁業協同組合 日吉 直人）
14:45	講演（3）作業安全に資する新技術の開発・導入状況 （日本無線（株）、JOHNAN（株）、日本救命器具（株）、（株）AmaterZ）
15:30	意見交換会「作業環境改善と事故防止に向けて」（国研）水産研究・教育機構 高橋 秀行
16:00	閉会

— 2月19日（金）[プログラム]食品産業 作業安全推進ウェビナー

14:00	開会・冒頭挨拶（農林水産省）
14:05	「農林水産業・食品産業の作業安全のための規範、食品産業の作業安全推進ハンドブック（仮称）について」（農林水産省）
14:15	講演「食品産業と労働安全」 （（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 安全研究領域長 建設安全研究グループ部長 高木 元也）
14:40	（休憩）
14:45	食品産業の作業安全対策の取組事例紹介 ・（株）ユニカフェ（品質保証部 部長 岩田 泰史） ・有楽製菓（株）（生産本部 TPM推進課 課長 宇野 泰生） ・（株）すき家（人事労務課 課長 木下 和樹）
15:25	関係省庁・機関からの情報提供 ・厚生労働省「安心して安全に働ける職場環境の実現のために」（労働基準局 安全衛生部安全課 副主任中央産業安全専門官 寺島 友子） ・（一社）日本食品機械工業会「食品加工機械JISのご紹介」（専務理事 谷澤 俊彦） ・ミドリ安全（株）「食品産業で使用可能な安全保護用品のご紹介」（営業統括本部F&H部 次長 原名 幸義）
15:55	閉会挨拶（農林水産省）

— 2月19日（金）[プログラム]食品産業 作業安全推進ウェビナー

14:00	開会・冒頭挨拶（農林水産省）
14:05	「農林水産業・食品産業の作業安全のための規範、食品産業の作業安全推進ハンドブック（仮称）について」（農林水産省）
14:15	講演「食品産業と労働安全」 （（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 安全研究領域長 建設安全研究グループ部長 高木 元也）
14:40	（休憩）
14:45	食品産業の作業安全対策の取組事例紹介 ・（株）ユニカフェ（品質保証部 部長 岩田 泰史） ・有楽製菓（株）（生産本部 TPM推進課 課長 宇野 泰生） ・（株）すき家（人事労務課 課長 木下 和樹）
15:25	関係省庁・機関からの情報提供 ・厚生労働省「安心して安全に働ける職場環境の実現のために」（労働基準局 安全衛生部安全課 副主任中央産業安全専門官 寺島 友子） ・（一社）日本食品機械工業会「食品加工機械JISのご紹介」（専務理事 谷澤 俊彦） ・ミドリ安全（株）「食品産業で使用可能な安全保護用品のご紹介」（営業統括本部F&H部 次長 原名 幸義）
15:55	閉会挨拶（農林水産省）

③：作業安全新技術等マッチングミーティング（2月24日（水）～26日（金））

作業安全技術等マッチングミーティング

農林水産業の現場の安全対策に活かしていただくため、作業安全に資する新技術等を開発・販売している企業や研究機関に新技術等を紹介するプレゼンテーションを行っていただきます。参加は無料です。

— 2月24日(水) [プログラム](今後変更することがあります。詳細は決まり次第、掲載します。)

10:00		冒頭挨拶 農林水産省
10:30	農業関連	ロボットトラクター[ヤンマーアグリ株式会社]
11:00	農業関連	スマート農業でより安全・安心な農作業[株式会社クボタ]
11:30	農業関連	草刈りロボット[株式会社ササキコーポレーション]
休憩		
13:00	農業関連	自律走行無人草刈機[和同産業株式会社]
13:30	農業関連	パワードウェア[株式会社ATOUN]
14:00	農業関連	マッスルスーツ[株式会社イノフィス]
14:30	農業関連	腰タイプ作業支援用[CYBERDYNE株式会社]
休憩		
15:30	農業関連	パワーアシストスーツ[パワーアシストインターナショナル株式会社]
16:00	農業関連	懸体重測定システム[伊藤忠飼料株式会社/NTTテクノクロス株式会社]

— 2月25日(木) [プログラム](今後変更することがあります。詳細は決まり次第、掲載します。)

10:00	農業関連	死亡鶏自動巡回監視システム[大豊産業株式会社]
10:30	農業関連	灌水制御システム等[株式会社SenSprout]
11:00		
11:30	林業関連	スマート・チェーンソー[東京大学森林利用学研究室]
休憩		
13:00	林業関連	機械式クサビ[やまびこ合同会社]
13:30	林業関連	架線集材の自動化システム[イワフジ工業株式会社]
14:00	林業関連	SOS・コミュニケーション端末[株式会社フォレストシー]
14:30	林業関連	伐倒方向補助装置ガイドレーザー[株式会社藤興行業]
休憩		
15:30	林業関連	騒音環境下作業者の緊急伝達装置[ブラムシステム有限公司]
16:00		

2 作業安全推進 Week 参加申込ページ

下記の参加申込ページを設置した。

■入力項目

・関心分野

農業分野 林業分野 木材産業分野 漁業分野 食品産業分野 その他

・名前

・ご所属

農林水産業従事者、農林水産業関連団体職員、民間企業（農林水産業を除く）、
研究機関、地方自治体、国、報道機関、その他

・所在地・都道府県

・メールアドレス

・自由記入



農林水産省は、令和3年2月16日(火曜日)～26日(金曜日)の7日間「農林水産業・食品産業安全推進 Week」を開催します。本会議は、公開です。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議への参加はオンライン開催・ライブ配信で音声と映像による傍聴となります。全国どこからでも、無料で、誰でも参加可能です。

参加ご希望の方は、下記の参加申込フォームからお申し込みください。

下記の参加申込フォームに記入し、「確認画面へ」ボタンを押してください。

関心分野 <small>必須</small>	<input type="checkbox"/> 農業分野 <input type="checkbox"/> 林業分野 <input type="checkbox"/> 木材産業分野 <input type="checkbox"/> 漁業分野 <input type="checkbox"/> 食品産業分野 <input type="checkbox"/> その他
名前 <small>必須</small>	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
ご所属 <small>必須</small>	<input type="checkbox"/> 農林水産業従事者 <input type="checkbox"/> 農林水産業関連団体職員 <input type="checkbox"/> 民間企業（農林水産業を除く） <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> 地方自治体 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 報道機関 <input type="checkbox"/> その他
所在地・都道府県	<input type="text"/>

メールアドレス <small>必須</small>	<input type="text"/> 確認のためもう一度入力してください。 <input type="text"/>
自由記入	<input type="text"/> 400文字以内

[確認画面へ](#)

参加申込された方には、参加方法のご案内を申込のメールアドレスへ返信いたします。
尚、お申込みいただきました、情報の取扱いについては、作業安全推進Weekのご参加の確認以外に使用いたしません。
また、お電話、E-mailでのお申し込みはご遠慮ください。

令和3年1月15日から、参加申込の受付を開始し、全国から合計795名から申込があった。

そのうち、マスコミ・報道関係者は23名であった。

3 作業安全推進 Week 日別ライブ配信ページ

zoom ウェビナーの URL へ誘導するページを制作した。

今回の zoom ウェビナーは、ウェビナーごとにパネリストが異なるため、ウェビナーごとに設定した。そのため、視聴者が参加する URL は、ウェビナーごとに変更になったため、毎日、URL を設定した。



見直そう安全対策!! ~若者が自らの未来を託せる産業にするために~

農林水産業・食品産業

作業安全推進Week

農林水産業・食品産業 安全推進Week オンライン・ライブ配信の案内

令和3年2月16日(火)~2月26日(金)に開催のミーティングには、下記から参加できます
(参加に係るインターネット通信料は、参加者の負担となります)。
なお、オンライン配信の内容の撮影、録音、録画は行わないで下さい。
※下記のスケジュールの内容は、変更することがあります。また、当日の進行状況により、時間は前後する場合があります。

■ 日程

①：農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム (2月16日(火))

農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム

2月16日のプログラムは、終了しました。

②：作業安全確認運動推進会議 (2月17日(水)~19日(金))

作業安全推進のための会議・ウェビナー (分野ごとに開催)